

広島修道大学産学官連携事業

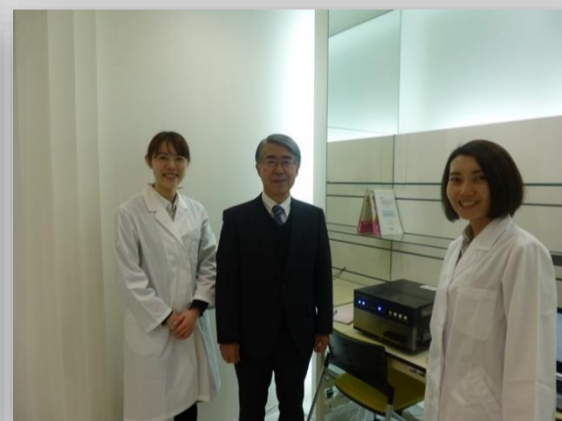
2020年4月から始まる食品表示法に対応した
栄養成分分析・各種細菌検査事業へのアドバイスを実施中



広島修道大学は食品パッケージの製造・卸しを行っている株式会社シンギ様から「栄養成分分析に関する学術・技術面のアドバイス及び食品衛生法・食品表示法の法改正のアドバイス」をひろみらシンクタンク※として受け、武藤徳男教授のもと食品表示開発事業を支援し、協力しています。
支援の結果、現在株式会社シンギ様においては広島県内で初めて新サービスとして、食品パッケージのデザインから中食産業の食品メーカーが食品表示に求められる栄養成分分析・各種細菌検査までワンストップサービスを提供されています。

※ひろみらシンクタンク

ひろみらシンクタンクは、本学の教員が有する教育研究に関するシーズを、地域社会の様々なニーズにマッチングさせ、地域課題の解決や地域資源の魅力化に向けた取り組みを行うことにより、社会貢献に資することを目的としています。



広島修道大学 武藤徳男教授

■ 専門分野

応用生物化学, 生物系薬学, 応用健康科学, 食品加工学

■ 著書・論文歴

1. 論文 油脂の添加が嚥下調整食の摂取しやすさに及ぼす影響（共著）2016/06
2. 論文 α 配位カプサイシン配糖体の一段階酵素合成と分子特性（共著）2015/08
3. 論文 Basic evaluation of gelatinous fat to improve properties of nursing care food（ゲル状油脂を用いた介護食改善の物性および官能評価）（共著）2015/06

